

戦略2 活動人口戦略

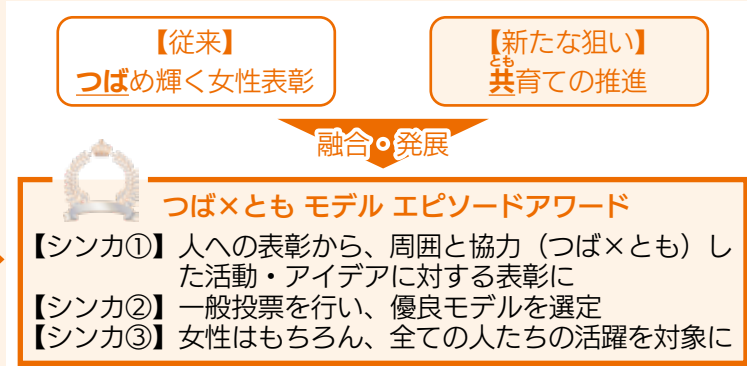
地域社会の中でキラキラ輝く人を増やします。

誰もが活躍しやすい環境づくり

家族や職場・地域などと共に育てる「共育て」の動きを盛り上げるための取り組みを進めます。

【拡】つばめ子育て応援企業サポート事業
【予算額】919万円

【新】つば×とも モデル エピソードアワード
【予算額】29万円



戦略3 交流・応援（燕）人口戦略

燕市を訪れたい・応援したいと思う人を増やします。

観光

産業史料館の機能を強化するとともに、新たな食の名物商品の発掘などに取り組みます。

【新】産業史料館機能強化事業
【予算額】148万円

【新】市民が勤めるお土産品グランプリ事業
【予算額】125万円

ミュージアムショップの開設
土蔵を改修したミュージアムショップで製品の展示販売をします。

地元企業によるワークショップ
デジタル機材などを活用しながら、小中学生向けのワークショップを開催します。

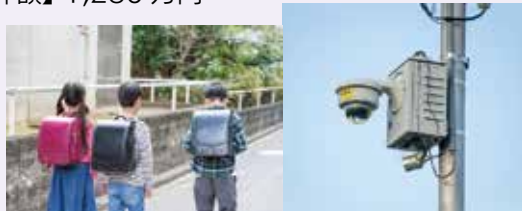


戦略4 人口戦略を支える都市環境の整備

安全・安心なまちづくり

子どもたちに対する防犯対策を強化するため、通学路などに防犯カメラを設置し、見守りを強化します。

【新】通学路等防犯カメラ設置事業
【予算額】1,280万円



空き家対策

従来の空き家活用バンクや相談会の取り組みに加え、空き家の状態悪化の抑制と、利活用の促進を図ります。

【拡】空き家改修・解体費補助金
【予算額】1,650万円

戦略5 持続可能な行財政運営の推進

下水道使用料の適正化

人口減少や施設の老朽化に対応するため、下水道使用料の適正化を進めることとし、住民説明会などで丁寧に説明します。

【継】下水道事業経営健全化事業
【予算額】29万円



下水道事業が抱える課題

- ・使用料が県内20市で最も低く、国の基準を満たしていない。
- ・使用料だけでは経費が賸えず、一般会計から補填している。

介護認定審査のDX

要介護認定者数増加が見込まれるため、認定審査事務の効率化を図るためのペーパーレス会議システムを試行導入します。

【新】介護認定審査会 DX 事業
【予算額】51万円

今回、掲載した事業は全事業の一部であり、今年度も他にも多くの注目事業があります。詳細情報や他の事業については、ホームページでご確認ください。なお、5月18日(日)には、「市長とのふれあいトーク」で今年度の重点施策などを説明します。



重点事業②

安全・安心や活気をもたらし施設整備

【新】総合浄水場の本格稼働
【予算額】5億249万円

平成31年度に着工し、6年の歳月と約235億円の整備費を投入した浄水場が完成し、4月から本格稼働しました。県内最大規模のセラミック膜ろ過システムを採用し、安全・安心な水道水を燕市と弥彦村へ届けます。

【臨】道の駅「国上」駐車場整備事業
【予算額】5億7,867万円

国上山の麓にあり、自然観光の拠点施設である道の駅「国上」の駐車場混雑を解消するため、約300台分の駐車スペースを拡張します。令和7年秋ごろの完成予定です。

【継】B&G 海洋センター移転改築事業
【予算額】10億5,461万円

老朽化の解消や夏季の高温・冬季の低温対策による利用環境改善のほか、燕地区小学校のプール授業の受け皿として活用するため、隣接地に移転・改築します。令和8年4月ごろの完成を目指しています。

【新】サッカー場整備事業
【予算額】1,840万円

子どもたちが昼夜を問わず雨天でも練習できる環境整備を目指し、吉田ふれあい広場に人工芝サッカーコート1面やナイター照明などを整備します。令和7年度に設計業務を行い、令和8年度に完成予定です。

燕市に住みたい、働きたいと思う人を増やします。

戦略1 定住人口戦略

多様な人材の確保と活躍促進

これまで取り組んできた医療・介護・保育分野の人材確保を目的とした修学資金貸付などの支援に加え、新たに障がい福祉や建設の分野で活躍する人材の確保策を講じ、より多様な人材が適材適所で活躍できるよう支援します。

事業名	予算額
【拡】医師養成修学資金貸付制度負担金	510万円
【継】看護職員修学資金貸付事業	1,788万円
【継】介護人材奨学金返還補助金	144万円
【新】障がい福祉人材奨学金返還補助金	72万円
【継】私立保育士等奨学金返還補助金	120万円
【継】保育士等修学資金貸付金	228万円
【新】保育補助者雇用確保補助事業	2,197万円
【新】除雪オペレーター資格取得支援事業	164万円

医療 福祉

市独自の助成や検診を拡充し、重症化予防に取り組みます。また、敬老事業も新たな形で実施します。

【拡】^{たいようほうしん} 常時疱疹予防接種費助成事業（16ページに詳細）
【予算額】2,034万円

【新】胃がん検診における内視鏡検査導入事業
【予算額】1,050万円

がんの早期発見・早期治療に向けて、がん検診の対象に胃がん内視鏡検査を加えます。

対象：50歳～68歳の偶数年齢の人
自己負担：1,000円

産業

新たに企業の脱炭素経営と品質保証の取り組みを支援し、地場産業のさらなる活性化を図ります。

【新】SBT 認証*取得等促進事業
【予算額】200万円
計画策定費、研修費、診断費などの経費を補助します。

補助率：2分の1 上限額：30万円（通常枠）
45万円（SBT 認証枠）

* SBT（Science Based Targets）認証…パリ協定に準じた温室効果ガス排出削減目標を設定していることを示す国際認証

【新】地域脱炭素移行・再エネ推進事業
【予算額】7,639万円

制度	補助内容など
再エネ導入促進補助金	対象経費：太陽光パネル、蓄電池 補助額：太陽光パネル…5万円／KW 蓄電池…対象経費の3分の1
省エネ設備導入促進補助金	対象経費：高効率空調機器、高効率照明機器の整備費など 補助率：2分の1 上限額：100万円

【新】ISO9001 等認証取得支援事業
【予算額】240万円
認証取得に係るコンサルティング費用や審査費用を補助します。 補助率：2分の1 上限額：30万円

【新】新たな敬老事業
【予算額】892万円

[敬老会] 88歳の人を対象に米寿をお祝いする会として市直営により3地区で開催します。

[祝い品] 88歳、100歳を対象に地場産品などから選べるカタログギフトを贈呈します。